

7. 1 明治大学における図書館の運営と山手コンソーシアムの取組

明治大学図書館庶務課長

大野友和

平成15年大学図書館職員長期研修

明治大学における図書館の運営と 山手コンソーシアムの取組み

—図書館を知ってる大学,知らない大学—

2003年7月15日

明治大学図書館庶務課 大野友和

ohnno@lib.meiji.ac.jp

於 明治大学

本日のストーリー

第1部 元気のでる図書館運営のために

- 0 はじめに
- 1 図書館の理念と目標の確立
- 2 読書環境の整備
- 3 図書館員が元気になるために！
- 4 相互協力事業の展開

第2部 山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムのめざすもの

- 1 なぜコンソーシアムを？ その背景
- 2 コンソーシアム協定に至る経過とその後
- 3 山手コンソーシアムの目標
- 4 相互協力プログラム
- 5 将来展望と課題

第1部 元気のでる図書館運営のために はじめに①

- ・ 図書館は、世間(社会,大学,職場内)で,その存在が知られているのか？
- ・ 図書館のレーゾンデートル(存在価値)は確立されているのか？
- ・ 自分の職場としての図書館をもっと活性化
 - 教育・研究環境の向上
 - 大学のレーゾンデートル向上
 - 図書館の営みを向上,更なる付加価値としてのコンソーシアムの結成

はじめに②

- ・ 一方大学は？
 - ・ 大学間競争
 - ・ 研究・教育の「質」が問われる時代
 - ・ 大学図書館の「質」が大学の「質」を決める
 - ・ 教育・研究の「質」を裏づけるのは「図書館」
 - 「図書館の活性化」という課題

はじめに③

- ・ 「図書館活性化」のために
 - 図書館運営にアクセントをつける！
 - 大学内で「図書館の認知」させる諸策を！
- ・ 《学問とは本を読むことである》
 - 学生に『本を読む』させるための方策

1 図書館の理念と目標の確立

・ U-PLANの確立

Urbanity(都心型の開かれた図書館)
Uniqueness(特色ある資料と活動)
Universality(多面的サービスの実現)
→ 資源共有(Resource Sharing)の推進

・ 『知の循環体系』

いい本を選書,収集→迅速提供サービス→いい
図書館サービスの実現→成果の発表→資料の
保存継承→

2 読書環境の整備

- ・利用者サービスの向上施策
 - ・図書館利用規程の改訂
 - ・図書館サービスシステムの改善
 - ・目録データの選及処理
 - ・情報環境の整備
- ・学生への働きかけ→講演会『著者と語る』
- ・中央図書館の建設
 - ・建物としてのハードの抜本的改善
 - ・図書館建設を契機に、開館時間等の改変
 - ・日常的な書架整備体制の確立

3 図書館員が元気になるために！

- ・図書館紀要「図書の譜」の刊行
- ・国際協力事業への関与
- ・図書館員研修
- ・学部間共通総合講座「図書館活用法」の開講と図書館員講師
- ・司書課程の設立と図書館講師

4 相互協力事業の展開

- ・千代田区立千代田図書館との協定
- ・図書館員、研修生の受入れ
- ・山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの設立
 - 新たな『知の宝庫』の創設
 - コンソーシアムの意義

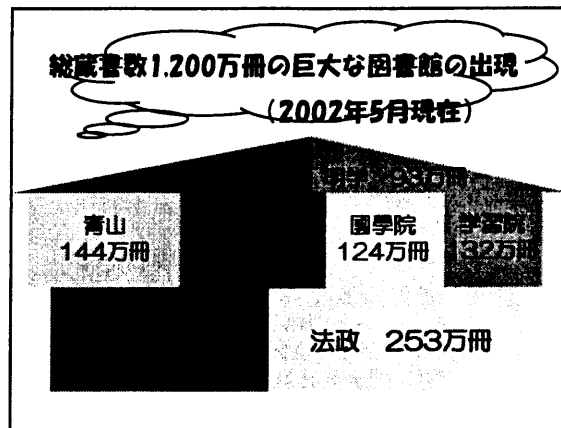
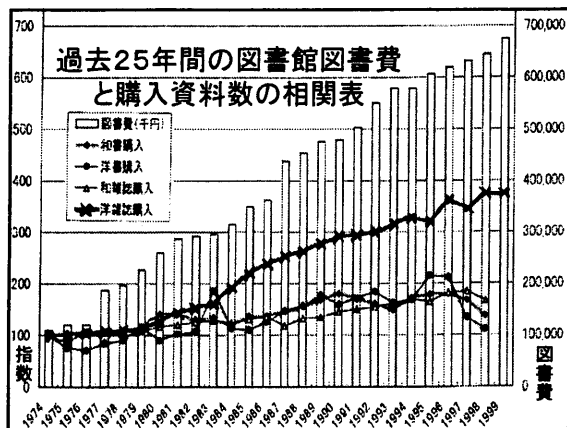
第2部

「山手線沿線私大図書館 コンソーシアムのめざすもの」



1. なぜコンソーシアムを？その背景

- ①大学財政状況。図書費増額は絶望的？
- ②外国雑誌高騰
- ③為替変動(円安の恐怖)
- ④国内学術書の値上がり
- ⑤電子メディアの費用負担
- ⑥運用システム維持費、機器賃借料の増加
- ⑦人員削減
- ⑧保管スペースの狭隘化(もう書庫は広がらない)



参加図書館規模 1999年度末現在									
	学生数	館員数	蔵書数 千冊	継続雑誌		資料費	図書館費		
		(非常勤)	(うち洋書)	和	外国	千円	千円	千円	
青山	20,604	39(31)	1,326(525)	4,645	1,703	524,128		525,732	
学習院	9,521	36(16)	1,206(487)	2,555	90	436,178		851,252	
法政	29,577	64(66)	2,243(622)	1,715	495	530,593		778,012	
国学院	10,403	27(25)	1,306(307)	2,794	1,007	272,323		324,621	
明治学院	13,551	27(26)	862(323)	2,553	1,208	406,753		513,936	
明大	36,034	57(52)	1,792(628)	3,831	1,439	676,961		1,003,257	
東洋	26,732	53(20)	1,043(285)	3,739	451	291,493		538,923	
立教	14,493	43(45)	1,329(567)	2,554	2,345	386,096		322,209	
総計	180,915	348(281)	1,107(3,724)	(中央館のみ)		3,524,525		4,857,942	

2. 経過について

1997年7月 立教大学・明治大学図書館の両館長による相互協力推進の合意

1998年11月 立大・明大図書館連名で山手線沿線7大学図書館へ呼びかけ

1998年12月 第1回図書館長会議。
「東京山手線沿線私立大学図書館間相互協力懇談会」発足

2000年3月 協定書締結

2000年8月 相互協力プログラムの一部運用開始 (OPAC公開、利用証による入館利用)

2000年12月 図書館職員研修会開始

2001年4月 貸出利用開始

3. コンソーシアムの目標

- 相互協力体制を強化することにより利用者サービスの向上を図る
- 各種の相互協力プログラムを推進して図書館活動を充実させる

比較的まとまった地域の総合大学図書館が従来の相互協力の枠を超えて連携

4. 相互協力プログラム

	青山	学習院	法政	国学院	明治学院	明大	東洋	立教
1. 各大学学生証等による入館	○	○	○	○	○	○	○	○
2. 所蔵情報の提供(OPAC等)	○	○	○	○	○	○	○	○
3. 図書の出し	△	○	○	○	○	○	○	○
4. 複写物の安価提供	○	○	○	○	○	○	△	○
5. 相互利用経費の相殺	△	△	△	△	△	△	○	○
6. 収書情報の提供(高額図書等)	○	○	○	○	○	○	○	○
7. 保存資料情報の提供	○	○	○	○	○	○	○	○
8. 職員の合同研修・研修職員の受入	○	○	○	○	○	○	○	○
9. 新聞・雑誌の分担収集	○	△	○	○	○	○	○	○
10. オンライン・ジャーナルのコンソーシアム契約	○	△	○	○	○	○	△	○

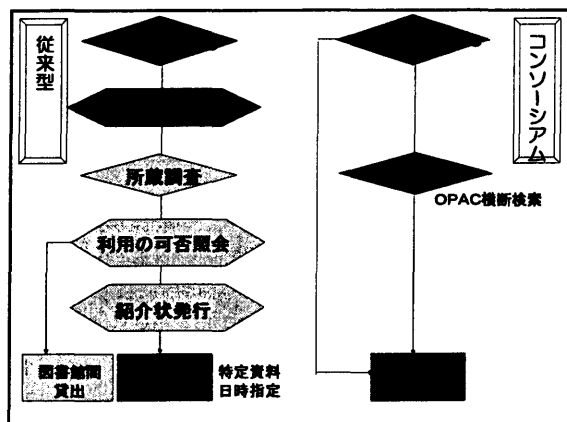
所蔵情報の共有

- 横断検索
(明治大学: www.lib.meiji.ac.jp)
- 並列検索
(明治学院大学:
<http://www.meijigakuin.ac.jp/tosho/>)

山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム
OPAC

資料種別:	C 並置料 F 図書 G 雑誌
キーワード:	自由検索
著者:	著者検索
出版年:	出版年検索
ISBN:	ISBN検索
ISSN:	ISSN検索
件名:	件名検索
キーワード:	キーワード検索

・ 正式公開版 (Ver1.0A) になりました。
 ・ この検索システムは、キーを利用して検索結果を保持しますので、ブラウザはフレッシーで検索結果を閲覧していただけます。
 ・ ブラウザのエラーコードは日本橋自治体別に設定してあります。
 ・ 各大学のOPACのことに準拠して検索結果を出力いたします。
 ・ ネットワークやサーバーなどの検索については、各大学に直接お問い合わせください。
 ・ パソコンの検索、ご意見、リンクに関しては lib-meiji@lib.meiji.ac.jp までご連絡ください。



5. 将来展望

- 資源共有 Resource Sharing
- 分担収集=共有財産
- 共同整理 Processing Center
- 分担(共同)保存 Deposit Library
- 物流システム(コンソーシアム定期便)
- 学生証コード体系の規格化

自律的ネットワーク型組織
個性輝く蔵書構築・サービス

山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム 関係文献

- (1) 大野友和 “山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム” 「大学図書館協力ニュース」(国公立大学図書館協力委員会編) VOL21. NO. 3 2000年9月
- (2) 飯澤文夫 “山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの利用状況と展望” 「図書の譜」(明治大学大学図書館紀要) 明治大学大学図書館編 第6号 2002年3月
- (3) 大野友和 “図書館シェアリングの試み -山手コンソーシアムの目指すもの-” 「大学と学生」(文部科学省高等教育局学生課編) NO. 447 2002年3月
- (4) 菅育夫 “技術と発信の連携” 「大学時報」(私立大学連盟) No. 288 2003年1月



The End

ご清聴ありがとうございました。

お問い合わせ等は、

ohno@lib.meiji.ac.jp までどうぞ!